

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	教育指導課地域教育推進室長 竹下 勝	電話番号	0852-22-5738
----------	--------------------	------	--------------

事務事業の名称	子ども読書活動推進事業
目的	(1) 対象 児童生徒、保護者、教職員（学校司書等を含む） (2) 意図 学校図書館の充実と活性化を図り、児童生徒の豊かな心（感性・情緒）を育むとともに、思考力・判断力・表現力を身に付けさせる。
事業概要	学校司書の全校配置（司書配置事業）を核とし、次の事業を通して、学校図書館の充実と活性化を図り、小中学校の読書活動と学校図書館活用教育を推進する。 <ul style="list-style-type: none"> 市町村の学校司書の配置に対して、財政的な支援を行う。 司書教諭養成のため、島根大学司書教諭講習への参加旅費、放送大学での資格取得に伴う入学金及び授業料を助成する。 司書教諭が中心となって推進する学校図書館活用教育を研究するため、研究地区に非常勤講師を配置する。 文部科学省委託事業として学校図書館とICTを活用した情報活用教育の研究推進・普及を行う。 児童生徒の取り組んだ調べ学習の成果を広く発表し、調べ学習の有用性を周知するため、プレゼンテーションのコンテストを行う。

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位						
1	指標名 「読書が好き」という質問に肯定的回答する児童の割合【小学校】	目標値		72.0	73.0	74.0	75.0	%						
	式・定義 肯定的回答をした児童数/全児童数*100	取組目標値												
		実績値	70.6											
								達成率	-	-	-	-	-	%
2	指標名 「読書が好き」という質問に肯定的回答する生徒の割合【中学校】	目標値		72.0	73.0	74.0	75.0	%						
	式・定義 肯定的回答をした生徒数/全生徒数*100	取組目標値												
		実績値	71.1											
								達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	164,181	180,615
うち一般財源(千円)	162,609	177,115

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基じた現状）

・「読書が好き」と答える児童生徒の割合はそれぞれ70.6%、71.1%である。全国平均と比べて小-1.2、中+3.2となっている。小学校では、全国平均より低く、中学校では高いという傾向が続いている。
 ・学校司書の配置は、平成27年度申請段階で勤務時間の短い学校図書館支援員（平成27年度に有償ボランティアを改称）から勤務時間の長い学校司書への移行が進んでいる。学校図書館支援員の配置割合は、平成21年度の57.9%から平成28年度の33.2%と低くなっている。
 ・平成28年度の司書教諭発令率は、小学校83%、中学校78%であり、前年に比べ小学校では1ポイント、中学校では5ポイント増えた。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

・学校司書の配置が100%となり、勤務時間も長くなるにつれて、学校図書館を活用する授業が全体的に増えている。
 ・市町村が図書館活用教育の有用性を認識し、学校図書館支援員から学校司書への移行が進んでいる。市町村教育委員会による研修会の実施など学校への支援も増えている。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」
- 「司書教諭と学校司書が協働して学校図書館機能の充実を図り、読書活動及び学校図書館活用教育を推進する」という事業の趣旨の周知が徹底しておらず、学校図書館の活用について学校間・校種間・地域間で差がある。
- ②困っている状況が発生している「原因」
- 学校図書館を活用した教育の具体的なイメージやその意義の理解についてばらつきがある。
 - 学校司書の勤務時間に地域間での差があり、学校図書館活用教育の推進に十分に関わる事ができない。
- ③原因を解消するための「課題」
- 学校図書館を活用した教育の具体的なイメージやその意義の理解についての普及。
 - 司書教諭や学校司書による授業支援が充実するために学校司書の勤務時間増や司書教諭が学校図書館に係る時間の確保。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

・市町村と連携し、学校図書館を活用した教育の具体的なイメージやその意義の理解について、研修会、公開授業、モデルとなるカリキュラムの提示などを通じて県内に普及していく。
 ・司書教諭や学校司書による授業支援が充実するために学校司書の勤務時間増や司書教諭が学校図書館に係る時間の確保などについて市町村に働きかける。

9. 追加評価（任意記載）

課（室）内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。
 ・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

事務事業評価シート別紙(3以上の成果参考指標がある場合のみ記載)

事務事業の名称	子ども読書活動推進事業
---------	-------------

成果参考指標の目標(実績)

項番	成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
3	指標名	1日に30分以上読書をする児童の割合	目標値		36.0	39.0	42.0	45.0	
			取組目標値						
	式・定義	30分以上の児童の数/全児童数 * 100	実績値	34.1					
			達成率	—	—	—	—	—	
4	指標名	1日に30分以上読書をする生徒の割合	目標値		32.0	33.0	34.0	35.0	
			取組目標値						
	式・定義	30分以上の生徒の数/全生徒数 * 100	実績値	31.2					
			達成率	—	—	—	—	—	
5	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						
			達成率	—	—	—	—	—	
6	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						
			達成率	—	—	—	—	—	
7	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						
			達成率	—	—	—	—	—	
8	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						
			達成率	—	—	—	—	—	
9	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						
			達成率	—	—	—	—	—	
10	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						
			達成率	—	—	—	—	—	